

国労東日本 第30回定期大会開催!

つくろっ職場に労働運動を! ひろげよう闘いを 職場に、地域に、全国に!



(組合員の購読料は
組合費に含まれます)

港区新橋5-15-5
交通ビル
国労東日本本部
発行責任者 菊池忠志
編集責任者 樋口孝重

No. 783 定価 20円

2016年

9月9日

第30回定期大会 特集号その1



QRコードから
でも閲覧できます

<http://www.e-nru.com/>

国労東日本本部は、8月21～22日に第30回定期大会を埼玉県さいたま市において開催しました。

大会は代議員の真摯な討論から、運動方針と「労働条件に関する協約」改訂要求を確立し、「大会宣言」と「安保法制廃止、原発再稼働反対、労働法制改悪反対、憲法改悪を許さず平和と民主主義を守る特別決議」を採択し、終了しました。

今号は、大会特集号【その1】として報告します。



議長 水戸地本 出羽代議員
副議長 東京地本 公家代議員

大会は、宮崎副委員長の司会で始まり、資格審査委員会の報告で大会成立を宣言しました。議長に出羽代議員(水戸)、副議長に公家代議員(東京・神奈川県地区本部)を選出し、議事に入りました。

菊池委員長は「平和と民主主義を守り、労働法制改悪反対の闘い」をは

じめ、4点について挨拶しました。その後、来賓挨拶、弁護団報告、国労本部からの挨拶を受けて議題に入りました。

経過報告では5名の代議員から発言を受けて、答弁・承認を頂き、機関紙及び組織拡大標語の表彰で一日目の議事を終りました。

二日目は、運動方針に対する18名の代議員からの発言を受けて、佐藤書記長より答弁・集約がされ、全体の拍手で承認されました。



その後、東日本本部委員選挙結果報告、ストライキ権確立一票投票では満票でスト権を確立し、大会宣言、特別決議を採択しました。最後に、菊池委員長の話が響き、うで大会を終りました。



委員長挨拶要旨

(全文はHPに掲載)
30年目の節目に
さらに発展させていく決意

はじめに平和と民主主義を守り、労働法制改悪反対の闘いについてです。

安倍首相や自民党幹部らがこぞって「憲法議論への参加」を呼び掛けるなど改憲に向けた動きも強められています。国会の与野党の勢力では与党の圧倒的な数を背景に、これまで以上に強引な運営が懸念される状況にあり、改めて、中央・地方から平和憲法を守る闘いや労働法制の改悪反対の大衆運動を強めなければなりません。

2点目は、東日本大震災及び東京電力福島第一原発事故からの復旧に関する状況と脱原発・原発再稼働に反対する取り組みについてです。

まだまだ収束されない東京電力福島第一原発事故を横目に、川内原発、高浜原発、伊方原発と再稼働を次々に進める政府と、「原子力推進委員会」に成り下がった原子力規制委員会が一体となつて原発再稼働に前めりとなつている現状を許さない取り組みも重要な課題となっています。東日本本部も中央・地方の取り組みに積極的に参加して来ましたが、再稼働ありきの政策に強く反対するとともに引き続き、脱原発、再稼働反対の取り組みに全力をあげていくことにしたいと思ひます。

3点目は、組織強化・拡大の取り組みについてです。

JR発足から30年とたろうとしていますが、JR東日本社員全体の平成採用者が60%を超え、30数%の国鉄採用者は退職年齢まで残り10年を切っているのが現状です。

2006年一括和解以降、組織拡大は着実に前進している反面、退職による自然減は、それを大幅に上回る状況が続いています。その意味では組織拡大の課題は「待ったなし」の状況になっています。

今大会では、この一年間の組織拡大の成果と経験を報告し、学習し、職場に持ち帰って次への実践に活かしていただくことを切望するとともに、全組合員が一丸となって国労運動の継承と発展に向け、さらに組織拡大を追求していきたいと思ひます。

4点目は、安全安定輸送確立、労働条件の改善についてです。

安全問題に目を向ければ、JR東日本管内における重大インシデントが後を絶たない状況となっています。昨年4月の山手線での電化柱の倒壊以降、東北新幹線や根岸線での架線切断、高崎線での電気設備故障等、設備に絡む重大インシデントが続いています。設備の老朽化や外注化による安全軽視、技術継承の問題等、解決しなければならぬ課題が数多くあることも事実です。改めて労働組合の役割と責任を噛みしめ、問題の改善・解消を強く求めていかなければなりません。

今大会は、東日本本部結成から30回目の大会となりました。30年の節目に当たり、諸先輩とともに私たちが切り開いてきたJR東日本、JR貨物内での情勢をさらに発展させていく決意を全組合員で確認し合いたいと思ひます。

結びに、代議員・傍聴者は、各地方から本大会に持ち寄った成果や取り組みの報告や意見に耳を傾け、真摯に討論し学び合う大会としていただくことをお願い申し上げます。東日本本部執行委員会を代表しての挨拶とします。ありがとうございました。

機関紙表彰

	紙名	号数	地本	発行機関
最優秀表彰	郡工情報	500号達成	仙台	郡山工場支部
	むせん	500号達成	東京	国府津運転所分会
	支部情報	97	秋田	秋田総合車両センター支部
	郡工情報	52	仙台	郡山工場支部
	分会通信	52	仙台	貨物分会
	かもつ分会ニュース	59	水戸	貨物分会
	連結器	51	東京	田町電車区分会
	かべしんぶん	58	東京	東京車掌区分会
	スクラム	50	長野	長野総合車両所支部
優秀表彰	団結	30	仙台	仙台総合車両所支部
	国労せんだい	35	仙台	仙台地方本部
	ろばた	31	仙台	東北工事事務所分会
	国鉄新潟	31	新潟	新潟地方本部
	国労高崎	40	高崎	高崎地方本部
	蘇我運輸区分会ニュース	46	千葉	蘇我運輸区分会
	国労なかでん	36	東京	中野電車区分会

機関紙 組織拡大標語 表彰



第9回組織拡大標語優秀作品



- 【最優秀】**
つなげよう 技術(わざ)と 魂(こころ)と運動を
仙台 / 庄司 修
- 【優秀】**
- あなたと一緒に 変えたい 創りたい
語り合いたい 未来のために。
盛岡 / 佐藤 英雄
 - 職場の不満や要求声にして
ともに団結国労へ結集しよう!
東京 / 宇塚 史明
 - あきらめず粘り強く声かけて
組織拡大勝ち取ろう
仙台 / 佐々木 秀則
 - みんなで広げよう組織の輪
みんなで深めよう組織の絆
盛岡 / 殿村 祝詞

来賓

【関東交運労協】
滝沢武宏 議長



【国労本部】
坂口智彦 委員長



【東日本本部】
顧問弁護団
福田護 弁護士



【全国交運共済】
【東日本事業本部】
松井正義 本部長



【東日本本部】
顧問弁護団
海渡雄一 弁護士



メッセージ

- 国労北海道本部
- 国労東海本部
- 国労西日本本部
- 国労四国本部
- 国労九州本部

ありがとう
ございました

通院・入院・抗がん剤・診断一時金
NEW/
新生るためのがん保険 Days

女性特有のがんにも手厚い
NEW/
新生るためのがん保険 Days

アフラック
最新のがん保険、
新登場。
はじめてダック

■募集代理店(アフラックは代理店制度を採用しております)
アベニール株式会社
TEL 03-3437-6810 FAX 03-3437-6822
〒105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3F

©商品の詳細は「契約概要」等をご覧ください。
(引受保険会社)
アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社)
東京第二法人営業部
〒163-0456 新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル17F
Tel.03-3344-1429 Fax.03-3344-4036
AF広宣課-2014-0044-1412506 8月25日

東日本本部委員
定数16名

○ 盛岡地本	○ 秋田地本	○ 仙台地本	○ 新潟地本	○ 高崎地本	○ 水戸地本	○ 千葉地本	○ 長野地本	○ 東京地本
・ 菊池 要悦	・ 小泉 正直	・ 宮崎 和孝	・ 武田 昌修	・ 庄司 透	・ 佐藤 繁彦	・ 原田 正則	・ 出羽 利則	・ 北嶋 稔
・ 徳武 敏	・ 鈴木 正	・ 木村 貴	・ 岡部 洋	・ 粉川 義彦	・ 星川 義彦	・ 佐藤 秀実		